

第1回千葉市発達障害者支援体制整備検討委員会議事録

1 日 時 平成19年3月20日

2 場 所 千葉中央コミュニティセンター 8階 会議室

3 出席者 (委員)

一場委員、梅谷委員、大屋委員、菊池委員、鬼島委員、高野委員
武石委員、中内委員、藤尾委員、武藤委員、山崎委員、與那嶺委員
委員14名中 12名出席

(事務局)

川又保健福祉局次長、高梨高齢障害部長、龍崎障害者自立支援課長
栗原障害企画課長、西嶋子ども家庭福祉課長、山岸子育て支援課主幹
曾我保育課補佐、大野児童相談所長、大塚障害者相談センター補佐
渡邊こころの健康センター所長、館田稲毛福祉サービス課長
金澤養護教育センター主任指導主事、大木障害者自立支援課主幹
大塚障害者自立支援課育成係長、宮入育成係主任主事、田代育成係主事
北島育成係主事、眞柴自立推進係主任主事

18名

(傍聴者)

3名

合 計 33名

4 議 題

- (1) 委員長及び副委員長の選任について
- (2) 千葉市発達障害者支援センターの設置・運営について
- (3) 検討委員会のスケジュールについて
- (4) その他

5 議事の概要

(1) 委員長及び副委員長の選任について

一場委員より、千葉大学教育学部教授で障害児教育の専門家である梅谷委員を委員長として推薦があり、各委員の同意を得て梅谷委員が委員長に選任された。

副委員長について、高野委員より、医療分野で発達障害の専門家である千葉市医師会の武石委員を推薦するとの意見があり、各委員の同意を得て武石委員が副委員長に選任された。

(2) 千葉県発達障害者支援センターの設置・運営について

発達障害者支援法の施行により発達障害の定義が定められ、発達障害者支援の必要性と、発達障害者支援センターの設置の必要性を確認し、今後の検討委員会において、千葉県における発達障害者支援センターを中心とした支援体制について、乳幼児から成人期までのライフステージごとに現状と対策を検討し、最終的に一貫した支援についてまとめることとした。

発達障害者支援の中心となる発達障害者支援センターの設置について、平成20年1月に千葉県療育センター内に開設し、(福)千葉県社会福祉事業団に委託して実施する予定であることについて事務局より報告を行った。

複数の委員より、療育センター内への設置について、利便性と障害児(者)施設への設置の妥当性に関して様々な意見が出され、設置場所の再考を求める意見があった。

市としては、療育センターでは発達障害を含めた障害者への支援の実績があり、診断機能を活かせることを考慮して療育センター内に設置したい旨説明を行った。

(3) 検討委員会のスケジュールについて

下記のとおり決定した。

		開催時期	検討内容
18年度	第1回	H19年3月20日	1 委員長及び副委員長の選任。 2 千葉県発達障害者支援センターの設置・運営について 3 検討委員会のスケジュールについて
19年度	第2回	H19年5月下旬	ライフステージの期別に、 1 現状の支援の実態と問題・課題 2 千葉県発達障害者支援センターを中心とした今後の支援のあり方 等を検討し、報告書を作成
	第3回	H19年8月下旬	
	第4回	H19年10月中旬	
	第5回	H19年12月下旬	

(4) その他

特になし